

平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

1. 学校概要

学校名 藤岡市立平井小学校 (※正式名称を記載)
種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫^{※注1}
 中学校 中高一貫^{※注2} 高等学校
 教員養成大学 専修学校、各種学校
 特別支援学校
 その他 (例: 小中高一貫)
所在地 〒375-0024
群馬県藤岡市緑埜 388 番地
E-mail hirai-es@fujioka-school.gunma.jp
Website http://10209.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1010008
幼児児童生徒数 男子 95 名 女子 92 名 合計 187 名
幼児・児童・生徒の年齢 6 歳～12 歳

※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

2. 報告期間

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

※報告書提出時点～平成 30 年 3 月末までの活動は、予定 (見込み) として記載ください。

3. 活動内容

※記入にあたっては、末尾の留意事項も確認ください。

(1) 活動の概要 (800 字程度+活動内容を表す写真数枚)

※チェック事項 1-1、2-1 に対応

当校は、「地域の歴史遺産を巡ろう～地域の歴史を学ぶ」を活動テーマとして、ESD を地域の歴史遺産について探求的、体験的に学ぶ学習ととらえ、ESD の実践を通して地域の歴史、文化に対する誇りと愛情を育てることを目標とした。

具体的には、班に分かれ、目的地やルートを班で相談し合いながら自分たちで決めて遺産を実際に調べる学習である。身近な古墳等について調べることで、わかったこと感じたことを発信することの体験を通して、地域や郷土のよさを知り、積極的に関わっていきこうという態度、また、地域の担い手として自分は何ができるかを考え、自分の意見を表現し、主体的に行動する態度を育てる学習を行った。

『地域の歴史遺産を巡ろう～地域の歴史を学ぶ』の活動内容

平井小学校の周りは歴史遺産にあふれている。白石稻荷山古墳・七輿山古墳・伊勢塚古墳・平井地区 1 号古墳・皇子塚古墳・堀越塚古墳・宗永寺舟形石棺などが点在しており、それぞれの間を徒歩 10 分程度で移動することができる。

6年生は、5～6人の班にわかれ、自分たちが巡る歴史遺産を選定し、それぞれの遺産について調べ学習を行う。次に、自分たちでルートを決めていく。地図で場所を確認し、距離を調べ、時間を計算していく。また、校区にある藤岡歴史館に一度集合し、地域遺産の背景や歴史的なつながりを学習する。これらの活動を通して、児童は、自分たちが住んでいる地域が特別な場所であることを認識していく。そして、調べたことや考えたことをもとに「歴史新聞」を作成し、地域に対する自分なりの思いや願いを発表する。



(2) 活動の詳細

① 活動内容

ア. 活動分野（複数選択可）

| | | | |
|--------------------------------------|--|---|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 環境 | <input type="checkbox"/> 2. エネルギー | <input type="checkbox"/> 3. 防災 | <input type="checkbox"/> 4. 生物多様性 |
| <input type="checkbox"/> 5. 気候変動 | <input type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性 | <input checked="" type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産 | <input type="checkbox"/> 8. 人権・平和 |
| <input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉 | <input type="checkbox"/> 10. 食育 | <input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費 | <input type="checkbox"/> 12. 貧困 |
| <input type="checkbox"/> 13. エコパーク | <input type="checkbox"/> 14. ジオパーク | <input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED) | |
| <input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等 | <input type="checkbox"/> 17. その他() | | |

イ. 活動を通して育みたい資質や能力（複数選択可）

| | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力 | <input checked="" type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力 |
| <input type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力 | <input type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度 | <input checked="" type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度 | |
| <input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入) | |

ウ. 活動時間（複数選択可）

| | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 教科の時間 | <input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間 |
| <input type="checkbox"/> 3. 特別活動等 | <input type="checkbox"/> 4. クラブ活動 |
| <input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述) | |

エ. 使用した教材（書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名）

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・藤岡の歴史探訪 |
|--|

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

| |
|--|
| <p>第6学年、総合的な学習における単元「平井地区の歴史を調べよう」をユネスコスクールの活動として位置づけている。</p> <p>地域にあるたくさんの歴史遺産に着目し、調べたり、訪ねたり、新聞制作を行ったりすることを通して、知的な探究心や思考力、表現力を養うとともに、地域の歴史、文化に対する誇りと愛情を育てることをねらいとして学習活動を行っている。</p> <p>学習過程としては『課題をつかむ』：社会の「大昔の暮らし」をもとに歴史学習に興味をもたせ、身近な歴史遺産を調べようとする意欲を高める→『追究する』：地区の歴史遺産を巡り、調べる→『調べたこと新聞にまとめる』：自分の考えが読む人に伝わるよう工夫する→『生かす・広げる』：できあがった新聞の発表会をする。</p> |
|--|

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（200字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・単元指導計画の整備 ・地域人材に継続的な指導を依頼 ・学習に必要な教材、教具の整備 |
|--|

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（200字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

評価は行っていない。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。（200字程度）

※チェック事項 2-2 に対応

学習活動を学校の Web ページで紹介したり、学年だより等で紹介したりしている。保護者、地域に学校の取組を知ってもらうよい機会となっている。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成（地域コミュニティ、大学、ESD 活動支援センター、ESD コンソーシアムとの連携など）（200字程度）

※チェック事項 2-3 に対応

特になし。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成（200字程度）

※チェック事項 2-4 に対応

なし。

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）
※チェック事項 2-5 に対応

・地域の歴史や文化に関心をもち、それらに誇りを感じる児童が増えている。
・児童に指導してくれている地域の人も、児童が熱心に取り組む様子から、地元の教育のためこれからも協力を約束してくれている。

- (3) 平成30年度の活動計画（200～400字程度）

今年度と同様、第6学年が総合的な学習の時間に、単元「平井地区の歴史を調べよう」を実施予定。学習内容は、地域の歴史、文化について、課題をもち、体験的な調べ学習を行う。それを新聞に表し、発表する。